

ふりがな 氏名	かわじ あやこ 川地 亜弥子				
職名	教授	所属	人間発達環境学研究科 人間発達専攻教育系教育研究分野	専任・兼任 の別	専任
略 歴					
学 歴	年月	事 項			
	1993年3月	福井県立大野高等学校 卒業			
	1993年4月	京都大学 教育学部 入学			
	1997年3月	京都大学 教育学部 教育学科 卒業			
	1997年4月	京都大学大学院 教育学研究科 教育学専攻 修士課程 入学			
	2001年3月	京都大学大学院 教育学研究科 教育学専攻 修士課程 修了			
	2001年4月	京都大学大学院 教育学研究科 教育科学専攻 博士後期課程 進学			
2004年3月	京都大学大学院 教育学研究科 教育科学専攻 博士後期課程 研究指導認定退学				
職 歴	年月	事 項			
	2004年4月	聖母女学院短期大学教育嘱託(～2005年3月)			
	2005年4月	大阪電気通信大学工学部人間科学研究センター講師 (～2008年3月)			
	2008年4月	大阪電気通信大学工学部人間科学研究センター准教授(～2012年3月)			
2012年4月	神戸大学大学院人間発達環境学研究科准教授 (～2024年9月)				
学 位	年月	事 項			
	2007年3月	博士(教育学)(京都大学)			

著書及び学術論文等目録

I. 著書

<単著>

1. 子どもとつくるわくわく実践——ねがいひろがる教育
・保育・療育 全障研出版部 全135ページ 2022. 8

<共編著>

1. 時代を拓いた教師たちⅢ——実践記録で紡ぐ戦前教育実践への扉 (川地亜弥子, 田中耕治編著) 日本標準 2023. 3
執筆担当箇所: はじめに pp. 3-4, 序章 pp. 13-23,
第1章扉 p. 26, 第2章扉 p. 88, 第3章扉 p. 162,
第3章4「小砂丘忠義と生活綴方——自由の境地に立つための教育」pp. 199-210, 年表 pp. 226-235

<分担執筆>

1. 教育評価の未来を拓く——目標に準拠した評価の現状・課題・展望 (田中耕治編著) ミネルヴァ書房 2003. 10
「私の『生き方』を探究する教育評価——八千代町立八千代西小学校の取り組み」pp. 54-67
2. 時代を拓いた教師たち——戦後教育実践からのメッセージ (田中耕治編著) 日本標準 2005. 9
「東井義雄と『村を育てる学力』」pp. 75-87
3. よくわかる教育評価 (田中耕治編著) ミネルヴァ書房 2005. 12
「日本における教育評価の歴史(4, 5, 6, 7, 8)」pp. 200-209, 「学力評価の進めかた(5, 12, 13, 14)」pp. 118-119, 132-137
4. 人物で綴る戦後教育評価の歴史 (田中耕治編著) 三学出版 2007. 4
「生活綴方における教育評価論の可能性——東井義雄の場合」pp. 91-106
5. 学力を育てる教育学 (田中耕治, 井ノ口淳三編著) 八千代出版 2008. 4
「子どもの発達と能力」pp. 29-54
6. 教育と保育のための発達診断 (白石正久, 白石恵理子編著) 全障研出版部 2009. 8
「教育指導と発達の共感」pp. 226-241
7. 教育実習 64の質問 (寺崎昌男, 黒澤英典, 別府昭郎監修) 学文社 2009. 4
「教材研究の目的と方法」pp. 83-85, 「実習生と教師用指導書」pp. 86-87, 「小班活動, 話し合い学習をうまく行うために」pp. 121-122, 「少人数授業のやり方と留意点」pp. 123-124
8. よくわかる教育課程 (田中耕治編著) ミネルヴァ書房 2009. 9
「子どもの発達とカリキュラム(1, 2, 3, 7)」pp. 48-53, 60-61, 「教科外カリキュラム(2, 6)」pp. 146-147, 154-155

- | | | | |
|-----|--|-----------|----------|
| 9. | 言語の力を育てる教育方法（教育方法38）（日本教育方法学会編）
「生活指導における言語の問題——言葉を通じてつながり合い、生活を変える実践」 pp. 84-97 | 図書文化 | 2009. 10 |
| 10. | 時代を拓いた教師たちⅡ——実践から教育を問い直す（田中耕治編著）
「小西健二郎と『学級革命』」 pp. 139-150 | 日本標準 | 2009. 10 |
| 11. | 西條昭男・金森俊朗・竹沢清 実践を語る——子どもの心に寄りそう教育実践（田中耕治編著）
「西條昭男さんとその実践の紹介」 pp. 19-29 | 日本標準 | 2010. 4 |
| 12. | 教師を育てる——大学教職課程の授業研究（阪神地区私立大学教職課程研究連絡協議会編）
「時代を拓いた教師たちの生き方から学ぶ」 pp. 1-15 | ナカニシヤ出版 | 2010. 6 |
| 13. | 小学校 新指導要録改訂のポイント（田中耕治編著）
「学校内での議論を十分に行い、子どもにも納得のいく指導と評価を」 pp. 106-111 | 日本標準 | 2010. 11 |
| 14. | 「評価の時代」を読み解く——教育目標・評価研究の課題と展望〈下巻〉（教育目標・評価学会編）
「教科外教育・活動」 pp. 164-175 | 日本標準 | 2010. 12 |
| 15. | 教職実践演習ワークブック——ポートフォリオで教師力アップ（西岡加名恵，石井英真， <u>川地亜弥子</u> ，北原琢也著）
「教職に求められる教養」 pp. 26-40 | ミネルヴァ書房 | 2013. 6 |
| 16. | 教師の専門的力量と教育実践の課題（教育方法42）（日本教育方法学会編）
「多様な子どもたちをつなぐ生活綴方の今日的展開」 pp. 82-95 | 図書文化 | 2013. 10 |
| 17. | 生涯学習時代の生徒指導・キャリア教育（西岡正子，桶屋守編著）
「生活綴方と生徒指導・進路指導」 pp. 30-37 | 教育出版 | 2013. 12 |
| 18. | 障害のある子どもの教育目標・教育評価——重症児を中心に（三木裕和，越野和之編著）
「子どもと教師のダイナミックな発達を促す教育評価とは——教育評価論の現代的課題」 pp. 70-85 | クリエイツかもがわ | 2014. 8 |
| 19. | 教育方法学研究ハンドブック（日本教育方法学会編）
「子どもの生活綴方」 pp. 310-313 | 学文社 | 2014. 10 |
| 20. | 新しい教育評価入門——人を育てる評価のために（西岡加名恵，石井英真，田中耕治編著）
<u>川地亜弥子</u> ，田中耕治「日本における教育評価の歴史」 pp. 231-249 | 有斐閣 | 2015. 4 |
| 21. | 学級の困難と向き合う——子どもの“持ち味”を生かした学級づくり（小松伸二編著）
「子どもと同じ地平に立ち，持ち味を大切にする教育実践」 pp. 179-193 | かもがわ出版 | 2015. 7 |
| 22. | グローバル化時代の教育評価改革——日本・アジア・欧 | 日本標準 | 2016. 2 |

- 米を結ぶ (田中耕治編著)
「新時代の教育目標と評価——日本への示唆」 pp. 237-283
23. 人間発達研究の創出と展開——田中昌人・田中杉恵の仕事をとおして歴史をつなぐ (中村隆一, 渡部昭男編著)
「発達保障と教育評価」 pp. 119-130 群青社 2016. 7
24. 戦後日本教育方法論史 (上) ——カリキュラムと授業をめぐる理論的系譜 (田中耕治編著)
「書くことによる実生活と教育の結合——生活綴方における戦前からの継承と戦後の展開」 pp. 47-66 ミネルヴァ書房 2017. 2
25. 特別活動と生活指導 (教職教養講座 第7巻) (西岡加名恵編)
「『仲間づくり』の理論と方法」 pp. 23-43 協同出版 2017. 3
26. *Educational Progressivism, Cultural Encounters and Reform in Japan* (Yamasaki, Y. and Kuno, H. eds.)
'Daily Life Writing in School: Creating Alternative Textbooks and Culture' pp. 109-123 Oxon: Routledge 2017. 6
27. 実践, 楽しんでますか? ——発達保障からみた障害児者のライフステージ (全国障害者問題研究会兵庫支部, 木下孝司, 川地亜弥子, 赤木和重, 河南勝編著)
川地亜弥子, 元治智子「学齢期——今日も来てよかったな~と思える授業づくりと学校づくり」 pp. 91-121 クリエイツかもがわ 2017. 8
28. こころの作文——綴り, 読み合い, 育ち合う子どもたち (勝村謙司, 宮崎亮編著)
「声を聴く・声がつなが・文化を育む——子どもと大人をつなぐ作文」 pp. 161-167 かもがわ出版 2018. 1
29. Act Story ベジタブルフィールドの軌跡——青年期の自立を励ます教育実践記録 (神戸常盤女子高等学校編)
「『生きること』と『学ぶこと』を結びつける『トキワアクト』」 pp. 129-132 神戸新聞総合出版センター 2019. 3
30. 子どもの「ねがい」と授業づくり——自閉症児・発達障害児の教育目標・教育評価1 (三木裕和, 越野和之, 障害児教育の教育目標・教育評価研究会編)
「自閉症の子ども・青年と授業づくり」 pp. 92-104 クリエイツかもがわ 2019. 8
31. 小学校新指導要録改訂のポイント——新3観点による資質・能力の評価がわかる! (石井英真, 西岡加名恵, 田中耕治編著)
「行動——学校における創意工夫を実現する」 pp. 120-123 日本標準 2019. 8
32. 各教科等の学びと新しい学習評価 (学びを変える新しい学習評価 理論・実践編2) (田中耕治編著)
「『主体的に学習に取り組む態度』の捉えと評価」 pp. 62-73 ぎょうせい 2020. 1
33. 部活動学——子どもが主体のよりよいクラブをつくる24の視点 (神谷拓編著) ベースボール・マガジン社 2020. 6

- 「教育方法学——スポーツ部活動の自治と評価」
pp. 287-298
34. 公教育としての学校を問い直す——コロナ禍のオンライン教育・貧困・関係性をまなざす（教育方法49）（日本教育方法学会編）
「子どもの安全・安心を保障する学校づくり」 pp. 37-52
図書文化社 2020. 10
35. チーム学校時代の生徒指導（佐古秀一，森田洋司，山下一夫編著）
「特別活動と生徒指導——集团的・実践的・自治的活動を通じた人間形成」 pp. 113-127
学事出版 2020. 11
36. 流行に踊る日本の教育（石井英真編著）
「対話的・協同的な学び——新しい知と文化が生まれる学校を目指して」 pp. 71-96
東洋館出版社 2020. 12
37. よくわかる教育評価 第3版（田中耕治編著）
「生活科における評価」 pp. 138-139, 「道徳における評価」 pp. 152-153, 「特別活動における評価」 pp. 154-155, 「障害児教育における評価」 pp. 156-157
ミネルヴァ書房 2021. 4
38. 〈つながる・はたらく・おさめる〉の教育学——社会変動と教育目標（教育目標・評価学会編）
西岡加名恵，川地亜弥子「学びの場から『はたらく』ことを問い直す」 pp. 148-162
日本標準 2021. 8
39. 続・こころの作文——綴り，読み合い，人として生きていくことを励まし合う（勝村謙司編著）
「学校で学ぶことと生活綴方・作文教育」 pp. 169-176
かもがわ出版 2021. 10
40. みんなのねがいでつくる学校（奈良教育大学付属小学校編）
「ねがいを育て，深め，みんなでみんなの社会をつくる」 pp. 197-208
クリエイツかもがわ 2021. 11
41. 新しい教育評価入門——人を育てる評価のために 増補版（西岡加名恵，石井英真，田中耕治編著）
川地亜弥子，田中耕治「日本における教育評価の歴史」 pp. 243-269
有斐閣 2022. 3
42. やっぱ学校っていいな——コロナ禍の2年・子どもたちの生活と表現（日本作文の会編）
「学校で子どもの自己表現を育み，読み合うことの意義——パンデミック下における生活綴方・作文教育」 pp. 16-23
本の泉社 2022. 5
43. 発達診断の基礎理論（新版 教育と保育のための発達診断 上）（白石正久，白石恵理子編著）
「7歳の発達の質的転換と発達保障」 pp. 104-118
全障研出版部 2022. 8
44. スタディスキルズ教育実習（後藤さゆり，平岡さつき，藤井佳世編著）
「学級経営力とは？」 pp. 62-65, 「指導技術を身につけるには？」 pp. 70-73
実教出版 2022. 11
45. 内申書を問う——教育評価研究からみた内申書問題（田
有斐閣 2024. 6

中耕治, 西岡加名恵編著)

「生徒会活動, 部活動と内申書——どのように記載すべきか」 pp. 114-132

II. 学術論文

<博士学位論文>

- | | | |
|---------------------------------|-----------------------------|----------|
| 1. 「戦前生活綴方における教育評価の理論と実践に関する研究」 | 京都大学大学院教育学研究科課程博士論文 全212ページ | 2006. 12 |
|---------------------------------|-----------------------------|----------|

<査読付論文>

- | | | |
|---|--|----------|
| 1. 「北方教育社における綴方評価論の形成過程——北方教育社設立から1934年大凶作以前を中心に」 | 教育目標・評価学会紀要 第11号 pp. 48-57 | 2001. 10 |
| 2. 「加藤周四郎の綴方評価論とその実際」 | 京都大学大学院教育学研究科紀要 第48号 pp. 379-391 | 2002. 3 |
| 3. 「生活綴方運動と到達度評価・目標運動についての一考察——中内敏夫の教育論を中心に」 | 京都大学大学院教育学研究科紀要 第49号 pp. 168-180 | 2003. 3 |
| 4. 「東井義雄の教育評価論の再検討」 | 関西教育学会研究紀要 第3号 pp. 16-32 | 2003. 6 |
| 5. 「戦前生活綴方における教育評価論研究の方向性——綴方批評と『生活台』分析を結ぶ観点から」 | 京都大学大学院教育学研究科紀要 第50号 pp. 131-144 | 2004. 3 |
| 6. 「戦前生活綴方における教育評価論についての一考察——リアリズムと『生活学』と教師の『教養』の観点から」 | 教科外活動と到達度評価 第7号 pp. 36-45 | 2004. 8 |
| 7. 「戦前生活綴方における教育評価論の構造——1930年代の『集团的合評作業』の分析を中心に」 | 教育方法学研究 第30巻 pp. 1-12 | 2005. 3 |
| 8. 「戦前生活綴方における教育評価論の検討——国分一太郎の実践を中心に」 | 人間科学研究 (大阪電気通信大学) 第8号 pp. 15-31 | 2006. 3 |
| 9. 「戦前生活綴方における教育評価論の誕生——小砂丘忠義の理論と実践を中心に」 | 人間科学研究 (大阪電気通信大学) 第9号 pp. 1-14 | 2007. 3 |
| 10. 「戦前生活綴方における教育評価論——作品批評と指導の系統化に焦点をあてて」 | 教育目標・評価学会紀要 第18号 pp. 27-37 | 2008. 11 |
| 11. 「生活綴方実践におけるリアリズムと教育目標」 | 心理科学 第34巻1号 pp. 11-22 | 2013. 6 |
| 12. 「児童期 (6歳~12歳頃) における詩や作文による表現の発達的特徴と実践のあり方」 | 人間発達研究所紀要 第27号 pp. 95-115 | 2014. 3 |
| 13. 「授業における生活と表現と集団——生活綴方の知見から」 | 中部教育学会紀要 第17号 pp. 37-46 | 2017. 6 |
| 14. 「生活綴方・作文教育における作品批評と到達度評価——京都綴方の会を中心に」 | 教育目標・評価学会紀要 第31号 pp. 19-26 | 2021. 12 |
| 15. 「1930年代の生活綴方における知の創出——子どもの生活と表現にねざす教育論を目指して」 | 日本の科学者 第57号 pp. 4-9 | 2022. 6 |
| 16. 「9・10歳の節と学校の役割」 | 教育 第923号 pp. 91-97 | 2022. 12 |
| 17. 赤木和重, 川地亜弥子, 津田英二, 河南勝, 佐藤知子, 殿垣亮子, 柴田真砂代, 黒川陽司「知的障害青年の大学 | 神戸大学大学院人間発達環境学研究科研究紀要 第16巻2号 pp. 87-95 | 2023. 3 |

教育プログラムはなにをもたらしただか？——教育専門職養成大学における3年間の実践を通して」

18. 俣野源晃, 田淵知紗, 山口智史, 川地亜弥子, 渡邊隆信
「小学校における通知表開発と評価に関する事例的検討——『資質・能力型通知表』と『教科型通知表』の比較を通して」
神戸大学大学院人間発達環境学研究 2023. 9
科研究紀要 第17巻1号 pp. 11-21

<査読なし論文>

1. 「宮坂哲文の生活指導論に関する一考察——生活綴方の位置づけを中心に」
教育方法の探究 (京都大学大学院教 2002. 3
育学研究科教育方法学講座紀要)
第5号 pp. 56-63
2. 「子育て支援としての乳幼児発達相談システム構築の試み——Y. エングストロームの『活動システムモデル』による分析を通して」
教育方法の探究 (京都大学大学院教 2003. 3
育学研究科教育方法学講座紀要)
第6号 pp. 26-34
3. 「現代の生活綴方実践における学級づくりと教師の目標の柔軟性——2000年代半ばの小松伸二実践の分析を中心に」
教科外活動と到達度評価 第14号 2013. 6
pp. 14-25
4. 「通常教育における教育的評価——障害がある子を含めたゆたかな学力保障を目指して」
障害者問題研究 第43巻1号 pp. 2-9 2015. 5
5. 「障害児教育における実践記録と実践研究」
障害者問題研究 第43巻3号pp. 170- 2015. 11
177
6. 「どの子ども尊重され、問いや願いをともに楽しむ教育を」
教育 第848号 pp. 59-66 2016. 9
7. 「教育評価のこれから (8) 道徳教育と評価」
指導と評価 第62巻11号 pp. 33-35 2016. 11
8. 「主体的な学びを支援する大人と学校——2017年度在外研究報告」
研究論叢 (神戸大学教育学会) 第 2018. 6
24号 pp. 81-87
9. 「生活を共に楽しむ特別支援教育」
家庭連 家庭科研究 第346号 pp. 4-9 2018. 10
10. 「発達保障と表現活動」
障害者問題研究 第46巻3号 pp. 2-9 2018. 11
11. 「学校ぐるみで子どもの表現を楽しむ——公立のごく普通の学校で」
教育 第876号 pp. 5-12 2019. 1
12. 「子どもの生活と表現にねざし文化を創造する生活綴方——1930～1950年代を中心に」
武庫川女子大学言語文化研究所年報 2019. 3
第29号 pp. 53-62
13. 「9・10歳 発達の節をゆたかに生きる」
教育 第885号 pp. 81-90 2019. 10
14. 「生活綴方・作文教育からみる子どもの発達——生活と表現と集団に注目して」
人間発達研究所紀要 第32号 2019. 12
pp. 58-64
15. 「自己を言語で表現する教育の意義と課題」
武庫川女子大学言語文化研究所年報 2020. 3
第30号 pp. 93-95
16. 「海外研修必修化の意義と課題——教科外活動の目標とCOVID-19感染拡大下における大学の責務」
教科外活動と到達度評価 第20号 2020. 4
pp. 35-39
17. 「詩や作文にみる9歳頃の子どもの発達と指導」
障害者問題研究 第48巻2号 pp. 82- 2020. 8
89
18. 川地亜弥子, 勝治友紀子 「教育・子育て支援に関する日英比較オンライン研修——GSPの教育目標分析に基づくプログラム開発」
教育科学論集 第24号 pp. 45-52 2021. 2
19. 勝治友紀子, 眞藤拳, 西あかね, 蓑毛智樹, 岸本佳奈
教育科学論集 第24号 pp. 53-57 2021. 2

- 美, 徐楽瑤, 川地亜弥子「意志あるところに道は開ける
——ロンドン補習授業校における国語教育」
20. 「特別支援教育の動向と課題」 教育 第910号 pp. 69-76 2021. 11
21. 「現代の学校教育をめぐる政策・提言と教材論」 障害者問題研究 第49巻3号 pp. 2-9 2021. 11
22. 「児童生徒の学習評価における『学びに向かう力, 人間性等』の評価に関する覚書」 教科外活動と到達度評価 第22号 pp. 70-71 2021. 12
23. ‘Daily Life Writing in Japan: Creating alternative textbooks and culture’ WEF 100th Anniversary: The 45th World Education Fellowship Tokyo International Conference Report, *100 Years of New Education: Towards the Future of the Children of the World* p. 37 2022. 3
24. Shorb, P., Kenklies, K., Yamasaki, Y., Sakuma, H. and Kawaji, A., ‘Review Seminar of Educational Progressivism, Cultural Encounters and Reform in Japan (I): Record of Speeches’ 教育科学論集 第26号 pp. 53-63 2023. 2
25. Shorb, P., Kenklies, K., Yamasaki, Y., Kuno, H. and Kawaji, A., ‘Review Seminar of Educational Progressivism, Cultural Encounters and Reform in Japan (II): Record of Discussion’ 教育科学論集 第26号 pp. 65-73 2023. 2
26. 東井義雄関連の資料整理・保存について 武庫川女子大学言語文化研究所年報 第34号 pp. 107-110 2024. 6

Ⅲ. 翻訳

1. 東井義雄『詩集 どの子ども子どもは星』（日本語・英語・モンゴル語併記の書籍, 英語担当） 白もくれんの会 2017. 8
2. カリキュラム研究事典（クレイグ・クライデル著, 西岡加名恵, 藤本和久, 石井英真, 田中耕治監訳）
「エスニシティ研究」 pp. 48-50, 「エスノグラフィ研究」 pp. 50-53, 「『教育の機会均等』」 p. 235, 「経験されたカリキュラム」 p. 292, 「経験主義」 pp. 292-294, 「公正性」 pp. 338-339, 「排除/周縁化された声」 pp. 606-607, 「優生学」 pp. 730-731, 「幼児期のカリキュラム」 pp. 731-734, 「幼児期のカリキュラムの歴史」 pp. 734-735, 「倫理文化学校」 pp. 759-760 ミネルヴァ書房 2021. 7
3. 久野弘幸著, 津阪菜名, 俣野源晃, 今井智恵, 川地亜弥子訳「合科学習——木下竹次と奈良女附小」 pp. 83-88
(原著 Kuno, H. (2017) *Integrated Learning: Takeji Kinoshita and Nara-jo Fusho*, in Yamasaki, Y. and Kuno, H. eds. *Educational Progressivism, Cultural Encounters and Reform in Japan*, Oxon: Routledge.) 教育科学論集 第25号 2022. 2
4. 山崎洋子著, 今西尚子, 花山陸, 川地亜弥子訳「日本における進歩主義教育の起源と概略」 pp. 73-82
(原著 Yamasaki, Y. (2017) *Origins and outline of* 教育科学論集 第25号 2022. 2

progressive education in Japan, in Yamasaki, Y. and Kuno, H. eds. *Educational Progressivism, Cultural Encounters and Reform in Japan*, Oxon: Routledge.)

- | | | |
|---|-------------------------------|----------------|
| <p>5. 山崎洋子著, 青井郁美, 横田慧, 川地亜弥子訳「進歩主義, 新教育, 文化的邂逅」pp.67-72
(原著 Yamasaki, Y. (2017) <i>Progressivism, New Education, and cultural encounters</i>, in Yamasaki, Y. and Kuno, H. eds. <i>Educational Progressivism, Cultural Encounters and Reform in Japan</i>, Oxon: Routledge.)</p> | <p>教育科学論集 第25号</p> | <p>2022. 2</p> |
| <p>6. 富士原紀絵著, 津阪菜名, 横田慧, 花山陸, 俣野源晃, 川地亜弥子訳「及川平治——分団式動的教授法とカリキュラム改造」pp.101-114
(原著 Fujiwara, K. (2017) <i>Heiji Oikawa: Group-based dynamic teaching and curriculum reconstruction</i>, in Yamasaki, Y. and Kuno, H. eds. <i>Educational Progressivism, Cultural Encounters and Reform in Japan</i>, Oxon: Routledge.)</p> | <p>研究論叢 (神戸大学教育学会紀要) 第28号</p> | <p>2022. 6</p> |
| <p>7. 中野光, 山崎洋子著, 加藤優汰, 青井郁美, 松山聖奈, 勝治友紀子, 川地亜弥子訳「梅根悟——カリキュラム改革と世界教育史」pp.115-126
(原著 Nakano, A. and Yamasaki, Y. (2017) <i>Satoru Umene: Curriculum reform and the world history of education</i>, in Yamasaki, Y. and Kuno, H. eds. <i>Educational Progressivism, Cultural Encounters and Reform in Japan</i>, Oxon: Routledge.)</p> | <p>研究論叢 (神戸大学教育学会紀要) 第28号</p> | <p>2022. 6</p> |

IV. その他論考

<概説> (連載4件含む)

- | | | |
|---|----------------------------------|------------------------------|
| <p>1. 「作者の『見つめるまなざし』を感じながら読みたい」</p> | <p>作文と教育 第771号 pp.150-152</p> | <p>2010. 11</p> |
| <p>2. 「現代の生活綴方実践に学ぶ」第1~7回</p> | <p>作文と教育 第776~785号 (各6ページ)</p> | <p>2011. 4~
2012. 1</p> |
| <p>3. 「現実の問題に向き合うための力と教育評価——学力・学習調査の功罪と子どもたちにつけたい力」</p> | <p>ひろば 第175号 pp.4-9</p> | <p>2013. 8</p> |
| <p>4. 「子どもも大人も一人の人間として解放されていく生活綴方・作文教育」</p> | <p>作文と教育 第825号 pp.22-23</p> | <p>2015. 5</p> |
| <p>5. 「子どもの発達と詩や作文の指導」第1~4回</p> | <p>作文と教育 第839~842号 (各4ページ)</p> | <p>2016. 7~
2016. 10</p> |
| <p>6. 「子どもを見つめること, 生活を楽しむこと, ことばがうまれること——鶴町実践に学ぶ」</p> | <p>障害者問題研究 第44巻2号 pp.58-59</p> | <p>2016. 8</p> |
| <p>7. 「発達の基礎を学ぶ」第1~6回</p> | <p>みんなのねがい 第603~608号 (各2ページ)</p> | <p>2016. 10
~2017. 3</p> |
| <p>8. 「『4歳の節』と発達保障」(特集にあたって)</p> | <p>障害者問題研究 第46巻2号 p.1</p> | <p>2018. 8</p> |

9. 「イギリスの子育て支援と学校選択制」	教科外活動と到達度評価 第19号 pp. 33-35	2018. 11
10. 「スポーツ部活動の自治と評価」	コーチングクリニック 第33巻1号 pp. 74-76	2019. 1
11. 「状況を深く想像して解決しようとする青年たち」	作文と教育 第872号 pp. 46-49	2019. 4
12. 「子どもととことん追求できる授業」	教育 第879号 pp. 108-109	2019. 4
13. 「イギリスの子どもと教育・保育・家族支援」	作文と教育 第873号 pp. 46-49	2019. 5
14. 「いつでも本気、子どものことば」	作文と教育 第874号 pp. 46-49	2019. 6
15. 「障害児教育における教育目標と評価」	京都教育センター通信 第132号 p. 1	2019. 8
16. 「イングランドの学校——市場原理の中で」	作文と教育 第877号 pp. 52-55	2019. 9
17. 「安心できる人と一緒に生活し、自分で決める——きいてもらう権利」	みんなのねがい 第642号 pp. 4-7	2019. 10
18. 「大人も子どもも己を表現する」	作文と教育 第878号 pp. 46-49	2019. 10
19. 「授業のオンライン化の中で問われる大学の意義」	教科外活動と到達度評価 p. 50	2020. 4
20. 「新型コロナ禍で問われる学校の役割」	ひろば 第203号 pp. 4-9	2020. 8
21. 「学校で学ぶことと生活綴方」	作文と教育 第888号 pp. 6-10	2021. 1
22. 「書ききった後に、次に書くことが浮かび上がる」	作文と教育 第890号 p. 50	2021. 4
23. 「ねがいひろがる教育実践」第1～12回	みんなのねがい 第662～673号 (各4 ページ)	2021. 4～ 2022. 3
24. 「『日本における教育的進歩主義、文化的邂逅と改革』 (2017) 序章・1章・2章の日本語仮翻訳にあたって」	教育科学論集 第25号 pp. 65-66	2022. 2
25. 「みんなのねがいで学校をつくろう」	クレスコ 第253号 pp. 14-17	2022. 4
26. 「広がれ！ 綴方・作文教育の輪——大阪大会への意気 込みと魅力」	作文と教育 第898号 pp. 4-5	2022. 6
27. 「子どもの発達保障と遊び」 (特集にあたって)	障害者問題研究 第50巻4号 p. 1	2023. 2
28. 「どの子にも学ぶ喜びとそれが分かち合える学級・学校 をつくろう」	生活教育 第876号 pp. 23-25	2023. 12
29. 「現代イギリスの学校教育——子ども教育学科国際シン ポジウム記録」	教育科学論集 第27号 pp. 51-52	2024. 3
30. 「ビルドゥング・教育・形成——進歩主義教育セミナー 報告」	教育科学論集 第27号 pp. 63	2024. 3
31. 「学校を主体とした教育課程の創造」	生活教育 第880号 pp. 8-13	2024. 8

<事典項目>

1. 応用心理学事典 (日本応用心理学会編) 担当項目 「『9歳の壁』と教育の役割」 pp. 96-97	金子書房	2006. 12
2. 教育評価重要用語事典 (西岡加名恵, 石井英真編著) 担当項目 「通知表」 p. 23, 「特別活動における評価」 p. 203	明治図書	2021. 3
3. The Routledge Encyclopedia of Modern Asian Educators: 1850-2000 (鈴木慎一, Gary McCulloch, 顧 明遠, Parimala V. Rao, Ji-Yeon Hong eds.) 担当項目 「Mineji, Mitsushige (峰地光重)」 pp. 139- 140, 「Sasaoka, Tadayoshi (小砂丘忠義)」 pp. 160-161	Oxon: Routledge	2021. 6

<学会等ニューズレター等> (連載3件含む)

- | | | |
|--|-------------------------------------|---------------------|
| 1. 「ケンブリッジでの冒険」 (1)～(12) | はあとブリッジ(全障研兵庫支部通信) 第365～376号 | 2017. 4
～2018. 3 |
| 2. 「ケンブリッジ大学小学校見学記」(‘Visit to the University of Cambridge Primary School: Our School’) | 大学評価学会通信 第44号 pp.17-18 (ウェブのみ英語版掲載) | 2017. 5 |
| 3. 「ケンブリッジだより」 (1)～(4) | 人間発達研究所通信 第33巻1号～第4号 | 2017. 6
～2018. 3 |
| 4. 「イングランドの学校選択制」 | 応用心理学のクロスロード 第11号 p. 25 | 2019. 3 |
| 5. 「子どもたちがクラスをつくる」(学齢期研究部会報告1) | 人間発達研究所通信 第35巻1号 p. 4 | 2019. 6 |
| 6. 「放課後の自由な時間・仲間・空間——こんな学童で過ごしたい」(学齢期研究部会報告2) | 人間発達研究所通信 第35巻2号 pp. 3-4 | 2019. 9 |
| 7. 「書くことによって振り返る, 書いたことを振り返る」(学齢期研究部会報告3) | 人間発達研究所通信 第35巻3号 pp. 3-4 | 2019. 12 |
| 8. 「研究し交流する場としてのキャンパス」 | 応用心理学のクロスロード(日本応用心理学会) 第13号 p. 23 | 2020. 12 |
| 9. 「コラム 学校の窓」 | 兵庫教育 第867～881号 p. 40 (隔月連載) | 2023. 5～
2024. 7 |
| 10. 「学校を主体とした教育課程編成と授業づくりを通じてゆたかな教育を実現するために」 | 子どもと教科書全国ネットNEWS 第155号 pp. 8-9 | 2024. 4 |

<書評等>

- | | | |
|---|---------------------------------|----------|
| 1. 「書評 中内敏夫著『教育評論の奨め』(国土社)」 | 教育目標・評価学会紀要 第17号 pp. 70-72 | 2007. 12 |
| 2. 「書評 日本教育方法学会編『教育方法39 子どもの生活現実にとりくむ教育方法』(図書文化)」 | 教育方法学研究 第36巻 pp. 155-156 | 2011. 3 |
| 3. 「書評 ルース・ブライト著, 小田紀子, 大前哲彦訳『老いても人として生きる——全人性を高める音楽療法』 | 阪神教協リポート 第35号 pp. 125-126 | 2012. 5 |
| 4. 「今と未来を生きる生活者を育てる教育を構想する——書評 山本敏郎, 藤井啓之, 高橋英児, 福田敦志著『新しい時代の生活指導』」 | 教科外活動と到達度評価 第16号 pp. 62-65 | 2015. 11 |
| 5. 「書評 発達の扉 上・下」 | 作文と教育 第835号 | 2016. 3 |
| 6. 「書評 奥平康照著『「山びこ学校」のゆくえ——戦後日本の教育思想を見直す』」 | 教育方法学研究 第42巻 pp. 47-48 | 2017. 3 |
| 7. 「日本近代教育の申し子としての随意選題綴方を問う 書評 山田直之著『芦田恵之助の教育思想——とらわれからの解放をめざして』」 | 図書新聞 第3482号 p. 5 | 2021. 2 |
| 8. 「書評 山崎洋子著『イギリス新教育運動の生起と展開——教師の自律性と専門職化の歴史』」 | 教育新世界(世界新教育学会紀要) 第71号 pp. 73-74 | 2023. 3 |
| 9. 「『できるようになる』とはどういうことか——書評 為末大, 今井むつみ著『ことば, 身体, 学び』」 | 教職研究 第52巻9号 p. 112 | 2024. 5 |

<報告書(単著)>

- | | | |
|--------------------------------|---|---------|
| 1. 綴方・作文教育における学力と評価に関する理論と実践 | 2010～2014年度科学研究費助成事業
若手研究(B)「綴方・作文教育における学力と評価に関する理論と実践」研究成果最終報告書 全114ページ | 2014. 3 |
| 2. 詩や作文にみる小学生の表現——発達の特徴と指導のあり方 | 京都市つづり方の会発行 全32ページ | 2015. 6 |

<報告書(編集代表)>

- | | | |
|--|--|---------|
| 1. 学習者に「意味深さ」が生じるしかけとその評価——日英における学びの場づくり
「刊行にあたって」 pp. i-ii, 第1部 日本編 第1章「生活綴方と意味深さが生まれる学校づくり——堺市立安井小学校を中心に」 pp. 2-8, 同第4章「パンデミック下の学校と生活綴方」 pp. 46-52, 第2部 イングランド編 (全7章) pp. 53-94, 補章 (1, 2) pp. 95-101 | 2017～2020年度科学研究費補助金基盤研究(C) (研究期間延長) 「日英における「意味深さの評価」の理論と実践に関する研究」研究成果最終報告書 全107ページ | 2022. 3 |
| 2. ライティング(書くこと)の評価はどうあるべきか——「ルーブリック評価」の批判的検討
「はじめに」 p. i, 「指定討論 生活綴方研究の立場から」 pp. 52-54 | 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 2022年度学術Weekシンポジウム報告書 全72ページ | 2023. 2 |
| 3. 子どもの「生活」を支える教師の教育実践
「はじめに」 p. i | 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 2022年度学術Weekシンポジウム報告書 全44ページ | 2023. 3 |
| 4. 私の教師生活7——戦後教育実践に学ぶ
「はじめに」 p. i | 2023年度日本教育学会近畿地区研究集会報告 全70ページ | 2024. 7 |

<報告書(分担執筆)>

- | | | |
|---|---|---------|
| 1. 総合学習における教育評価の問題(天野正輝編著)
「戦前綴方教育における総合性」 pp. 27-37 | 1997～1999年度科学研究費補助金(基盤研究(C)(2)) 「総合学習における評価の研究」研究成果最終報告書 | 1999. 3 |
| 2. 人物で綴る戦後教育評価の歴史(田中耕治編著)
「生活綴方と教育評価——東井義雄の場合」 pp. 54-61 | 2001～2003年度科学研究費補助金(基盤研究(C)(2)) 「指導要録改訂期における教育評価の問題」研究成果中間報告書 | 2003. 3 |
| 3. 研究の取り組みと論文の執筆について 学校におけるケア・福祉・生活指導と授業づくり(日本教育方法学会研究推進委員会編)
「日本教育方法学会第23回研究集会報告」 p. 38 | 日本教育方法学会第23回研究集会報告書 | 2021. 9 |
| 4. 神戸大学・学ぶ楽しみ発見プログラム——知的障害青年のための大学教育の創造(津田英二, 赤木和重他編著)
「KUPIで読み合うこと」 pp. 108-109 | 2021年度文部科学省委託事業「障害者の多様な学習活動を総合的に支援するための実践研究」報告書 | 2022. 3 |

V. 学会等での招待講演等（すべて単独発表 直近5年（全57件））

1. 小さな学校研究 指定討論	日本教育学会近畿地区主催研究集会 「小さな学校研究」	2019. 4
2. 作文・生活つくり方——生活と表現と集団に注目して	語り合う文学教育の会	2019. 7
3. 作文や詩から学ぶ 子どもの生活・表現・発達	日本作文の会主催第67回全国作文教育研究大会講座	2019. 7
4. 教育実践と発達保障	全国障害者問題研究会第53回全国大会講座	2019. 8
5. 「言語文化と言語教育——ことばを綴るとは？」へのコメント	武庫川女子大学言語文化研究所フォーラム	2019. 12
6. 授業づくりにおける教師の専門性——深い子ども理解と教育目標の創造	兵庫県特別支援学校知的障害教育研究協議会	2020. 10
7. 生活綴方・作文教育における作品批評と生活・表現・集団	教育目標・評価学会第31回大会課題研究	2020. 12
8. 発達の節をなかまとともにゆたかに生きる	奈良教育大学附属小学校公開学習会	2021. 2
9. 対話的・協同的な学び	『踊る日本の教育』書評会	2021. 3
10. 教育・子育て支援に関する日英比較オンライン研修	オンライン・コミュニケーション教育・研究をふりかえって——留学・海外研修プログラムの新展開	2021. 3
11. どうして今「9月入学」なのか	京都市つくり方の会連続学習交流会 「コロナと子どもと教育と」第1回	2020. 6
12. サンマの保障とは	京都市つくり方の会連続学習交流会 「コロナと子どもと教育と」第2回	2020. 6
13. 子どもの声を聴いているか	京都市つくり方の会連続学習交流会 「コロナと子どもと教育と」第3回	2020. 7
14. 教えること学ぶことの意味・価値を考える——「子どもたちが見える魔法のメガネ」を科学する	全国障害者問題研究会埼玉支部講座	2021. 4
15. ねがいひろがる教育実践	全国障害者問題研究会第57回全国大会講座	2022. 8
16. 学力保障・発達保障と教育評価	教育目標・評価学会中間研究集会	2023. 6
17. 生活綴方・作文教育における子どもの作品と文集——オルタナティブな指導系統案	武庫川女子大学言語文化研究所フォーラム	2023. 12
18. 5歳後半から7歳 就学に向かう時期の発達	発達保障研究センター主催教育と保育のための発達診断セミナー	2024. 6
19. 現代の小学校における生活と授業と子どもの表現	日本カリキュラム学会第35回全国大会課題研究	2024. 7